

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	高山市立荘川小学校		
実 施 期 間	平成26年10月13日(月)～11月12日(水)		
実 施 概 要	ふるさと荘川についての郷土学習 ①伝統芸能である獅子舞、お囃子の練習 ②ふるさと祭りのひねり踊りの練習 ③保小中公表会での郷土芸能発表		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	50	人
	地域関係者	50	人
	計	100	人
実 施 状 況	①地域の方から教えていただき、荘川の郷土芸能を3、4年生が習った。 ・3年生 獅子舞づくり、獅子の製作と獅子舞練習、お囃子練習 ・4年生 獅子舞練習 ②荘川ふるさと祭りにおいて、地域住民や観光客約7,000人の前で全校児童が4年ぶりの「ひねり踊り」を踊った。 ・ひねり踊り保存会の方に習い、夏休みから練習を重ねてきた。 ・本番前には、地域の方(他の役の人、役員)と一緒に総練習を行った。 ・ふるさと祭り当日は、中学生のお囃子に合わせて小学生がひねり踊りを披露した。 ③保小中公表会において、地域の方、保護者、保育園・学校関係者の前で、児童生徒が合同で行う獅子舞を見ていただいた。		
成 果 及 び 課 題	【成果】 ・ふるさと荘川の伝統芸能である獅子舞やお囃子、ひねり踊りを地域の指導者から学び、技術を習得するとともに、子どもたちが体験を通してふるさと荘川のよさをより感じ、地域で活躍する人を知ることができた。 ・小中学生が合同で郷土芸能を発表することにより、小学生は「中学生になったらあんなふうに頑張りたい」とあこがれを感じ、中学生は「大人になったら自分も地域の伝統芸能に積極的に関わっていきたい」などの思いをもつことができた。 ・地域と学校の協力体制がより確かなものになった。 【課題】 ・郷土学習として活用できる教材や人的資源をより開発し、全職員で共通理解する。 ・郷土で活躍する人の生き方や熱い思いを感じることができる時間をしっかりと確保する。		